

交通安全対策の推進

■ 自動車と歩行者に安全・安心な交通環境を目指して

・ 函館開発建設部では、安全・安心な交通環境を確保するため、追突事故対策、右左折時事故対策、歩行者・自転車事故対策、正面衝突事故対策などに取り組んでいます。

【滑り止め舗装・路面表示・法定外看板】
(追突事故対策)



【滑り止め舗装・カラードットライン】
(追突事故対策)



【右折車線設置】
(追突・右左折事故対策)



【青矢羽根】
(自転車通行対策)



【ワイヤロープ設置】
(正面衝突事故対策)



【高速道路ナンバリング】
(わかりやすい道案内)



■ 事業の目的

- ・ 当該箇所は、国道5号の七飯町郊外に位置し、付加車線の終点部において追い越しきれない車両による衝突事故や、沿道に住宅・店舗等の出入り箇所が多数存在するため、国道合流時の追突事故が多発している。
- ・ 本事業は、十分な追い越し区間の確保のため付加車線の延伸を行い、事故の発生を防止するとともに、円滑な走行及び安全・安心な通行の確保を図るものである。

■ 位置図



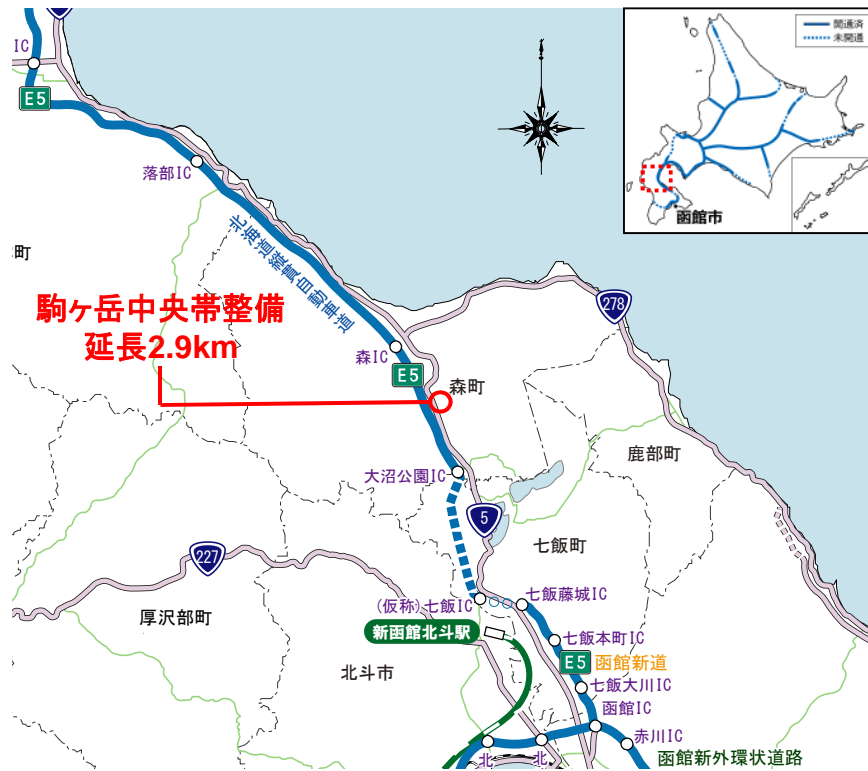
■ 対策前写真



■ 事業の目的

- ・ 当該箇所は、国道5号の森町郊外に位置し、走行速度が高くなりやすく、低速車(大型車)に対して無理な追い越しによる正面衝突事故や、前方不注意等による追突事故が発生している。
- ・ 本事業は、中央帯及び付加車線の設置等を行い、事故の発生を防止するとともに、円滑な走行及び安全・安心な通行の確保を図るものである。

■ 位置図



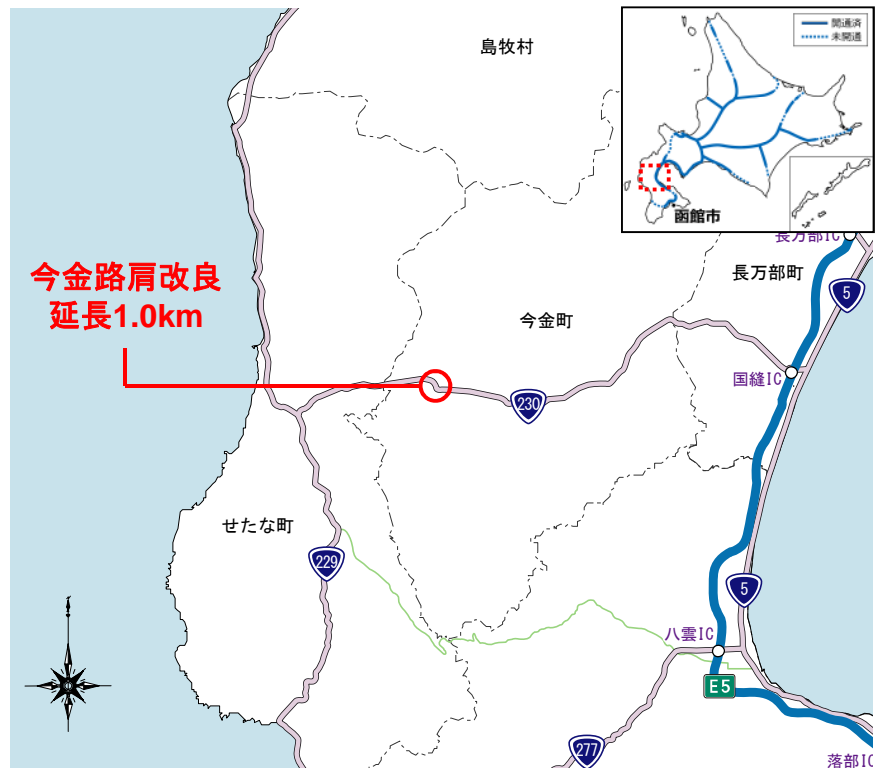
■ 対策前写真



■ 事業の目的

- ・ 当該箇所は、国道230号の今金町郊外部に位置し、走行速度の高い車両が多く、幅員狭小区間における沿道の出入り車両を回避するため、急減速・急停止した前方車両を回避できずに追突する事故や出会い頭事故、正面衝突事故等が発生している。
- ・ 本事業は、路肩拡幅を行い、事故の発生を防止するとともに、円滑な走行及び安全・安心な通行の確保を図るものである。

■ 位置図



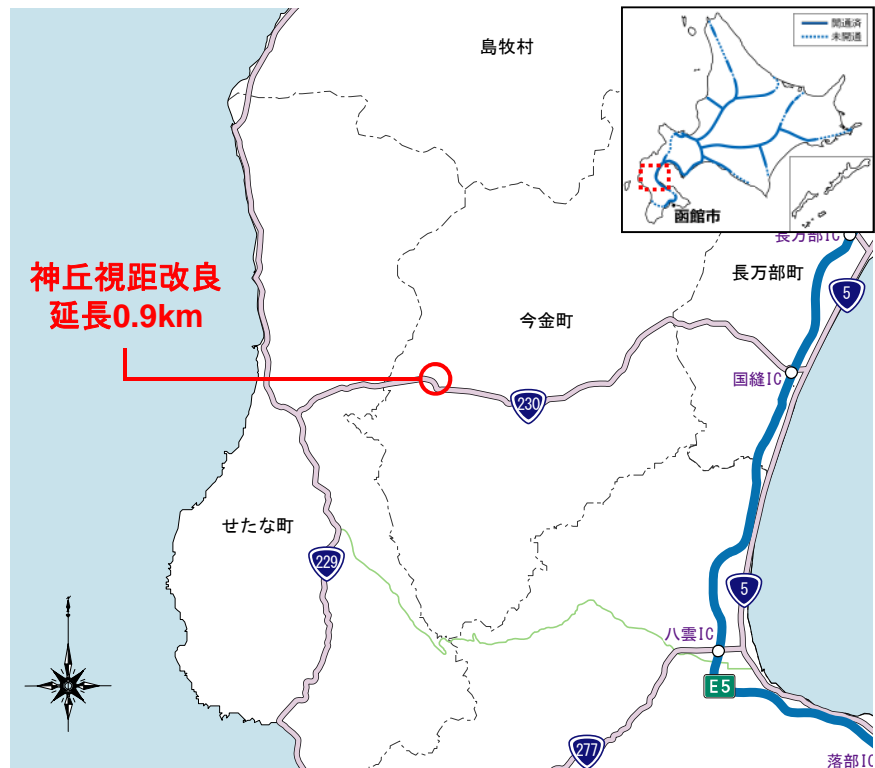
■ 対策前写真



■ 事業の目的

- ・ 当該箇所は、国道230号の今金町郊外に位置し、急な曲線区間や急勾配が連続しており前方の見通しが悪く、ハンドル操作の誤り等による対向車線へのはみ出しにより、正面衝突及び路外逸脱事故が発生している。
- ・ 本事業は、視距改良に併せて縦断・平面線形の改善を行い、事故の発生を防止するとともに、円滑な走行及び安全・安心な通行の確保を図るものである。

■ 位置図



■ 対策前写真



■ 事業の目的

- ・ 当該箇所は、国道277号の八雲町熊石と八雲町立石を結ぶ山間部に位置し、カーブ区間では、前方の見通しが悪く、対向車線にはみ出す車両が多いため、正面衝突事故が発生している。
- ・ 本事業は、線形改良を行い、事故の発生を防止するとともに、円滑な走行及び安全・安心な通行の確保を図るものである。

■ 位置図



■ 対策前写真

